

## 第169回緑化委員会での主な意見と区の考え方

|        | 意見要旨   | 区の考え方   |
|--------|--|---|
| 目<br>標 | 満足度80%というのは何のために目指しているのか。<br>みどりを守り増やすことでなにを目指しているのか、満足度が向上することと、みどりを増やし守ることの関係がわからない。                                 | みどりは、農地、公園、街路樹と様々であり、期待される機能も異なります。そのため、みどりの豊かさは緑被率だけで測れるものではなく、緑被率、緑視率といった複数の指標からみるべきものと考えます。<br>緑被率、緑視率、区民の評価など、複数の指標を総合的にとらえるために、区は、区民満足度を目標としています。<br>【資料1-2参照】 |
|        | みどりを増やす目的をもっと強調し明確にした方がよい。気候変動、健康増進やグリーンインフラなど明確な目的に共感できると、区民は行動しやすくなるのではないかと。もう少し切り込んだ戦略性を持った見直しが必要だ。                 | 区民の興味や関心は多様であることから、多くの区民の理解や協力を得るために、広い視野に立って施策の目的や効果をわかりやすく伝えていきます。  |
|        | 目的がはっきりしないとどこまで施策として踏み込むべきか検討しにくい。   | 区民満足度80%の実現に向け、目指す成果と各施策の関係を示し、今後の施策の方向性について議論いただけるようにします。<br>【資料1-2参照】   |
|        | みどりの活動に参加したい区民が多い。自ら積極的に活動する区民を80%に増やすくらいの目標があってもよい。   | 豊かなみどりを守り増やすためには、公共のみどり、民有のみどりに関わらず、区民が自らみどりに関わる、みどりを育むムーブメントの輪を広げることが必要です。区民協働に関する施策は、区アクションプランに位置付け、年度別計画や事業量を明らかにします。  |
|        | 民有地のみどりが減少するなかで、公有地のみどりとして残す努力が必要だ。みんなで努力すればいいと思う。   | 公有地のみどりを健全に残すことに加え、さらに公園や道路などの公共のみどりを増やし、みどりのネットワークの形成を進めます。  |
| 施<br>策 | 生産緑地は優遇制度があるが、樹木などのみどりは優遇制度がなく、相続などによって減っていく一方である。カーボンニュートラルを推進する観点からも、生産緑地制度のような新たな優遇制度を構築してほしいと要望を出すぐらいの勢いが必要ではないか。  | 樹林地への優遇制度については、引き続き、国に対して要望します。   |
|        | これからの施策は、区民がみどりに愛着をもってもらう観点と利活用に関する方策が重要である。みどりの存在価値だけではなく、みどりに愛着をもってもらう取組やみどりを活用した区民の活動を増やしていくことが大切だ。                 | 区民が自らみどりに関わる、みどりを育むムーブメントの輪を広げることは重要と考えます。落ち葉清掃参加者や憩いの森の区民管理団体等の意見を聴取し、今後の施策の方向性を検討します。   |
|        | みどりの質の観点から、連続性や統一性を考えて街路景観の質を上げていく誘導策を検討するのはよい。期待している。   | 連続性や統一性がある街路景観となるように、制度の内容や運用の見直しを検討します。  |
|        | 緑地協定制度を活用していくことは良いことだ。   | 緑地協定制度のさらなる活用に向けて検討していきます。  |
|        | 開発行為だけでなく、一軒の家の建築確認にも必ず緑化計画を出すところまで踏み込むのか。   | 建築行為等はみどりを増やす契機でもあることから、緑化に関する制度の内容や運用の見直しを検討します。   |
|        | 落ち葉のクレームが多く樹木を切らざるをえないという所有者の声を拾ったり、シンボルツリーを作ってブランド化することも大切だ。身近なみどりを身近な人が本当に好きになっていく、愛していくことが一番大事なので、そのような取組を充実させてほしい。 | 屋敷林などを所有している方の負担を軽減し、地域のみどりをみんなで守るため、区では、区民ボランティアによる落ち葉清掃を令和3年度から開始しました。今後もこうした活動を充実させていきます。  |
|        | 生産緑地で相続等があった際には、区が買い取って残していくことが重要ではないか。  | 相続等があった場合、まずは営農を継続してもらうための支援、次に生産緑地貸借制度を活用した農地保全を進めています。また、必要な農地については、これまでも取得しています。   |
|        | 石神井公園内、旧としまえん敷地内などでも見られる「ナラ枯れ」について審議してほしい。   | 「ナラ枯れ」対策も含め、樹木の健全育成に向けた取組について検討します。   |